

○ 総務文教分野

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (R2・8・20第147回総会;長野市・安曇野市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ( )	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 担当省庁 文部科学省 <input type="checkbox"/> 県 担当部局 <input type="checkbox"/> その他 名称		
件名	6 GIGAスクール構想における端末等の更新にかかる費用支援について		
提案市	飯山市		
提案要旨	<p>GIGAスクール構想により、小学校1年生から中学校3年生までの全員に本年度タブレットが配布され、ICT教育の推進やコロナ禍でのオンライン授業での活用が可能となる。しかしながら、国の支援は当初整備分だけであり、更新時の支援がないので、今後を踏まえ、更新時の支援策の新設を要望する。</p>		
提案理由	<p>国が進めているGIGAスクール構想については、新型コロナウイルス対策として、休校等による家庭でのオンライン学習環境整備のため、本年度にタブレット等の整備が補助され整備を進めているところ。</p> <p>しかしながら、国の支援は当初の購入時のみであり、更新・修繕等に対する補助支援はない。将来的にGIGAスクール構想を進めるのであれば更新時の支援は必要となるので、新規購入時のみでなく更新時に対する支援補助制度の新設を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>飯山市ではタブレットの整備費用として小中学生分約1億円がかかっている。タブレットの耐用年数はハード的にもソフト的にも5年で更新が必要になる。5年後の更新時に市単独で整備することは財政的に難しいと考える。</p>		
関係法令	公立学校情報機器整備費補助金交付要綱		